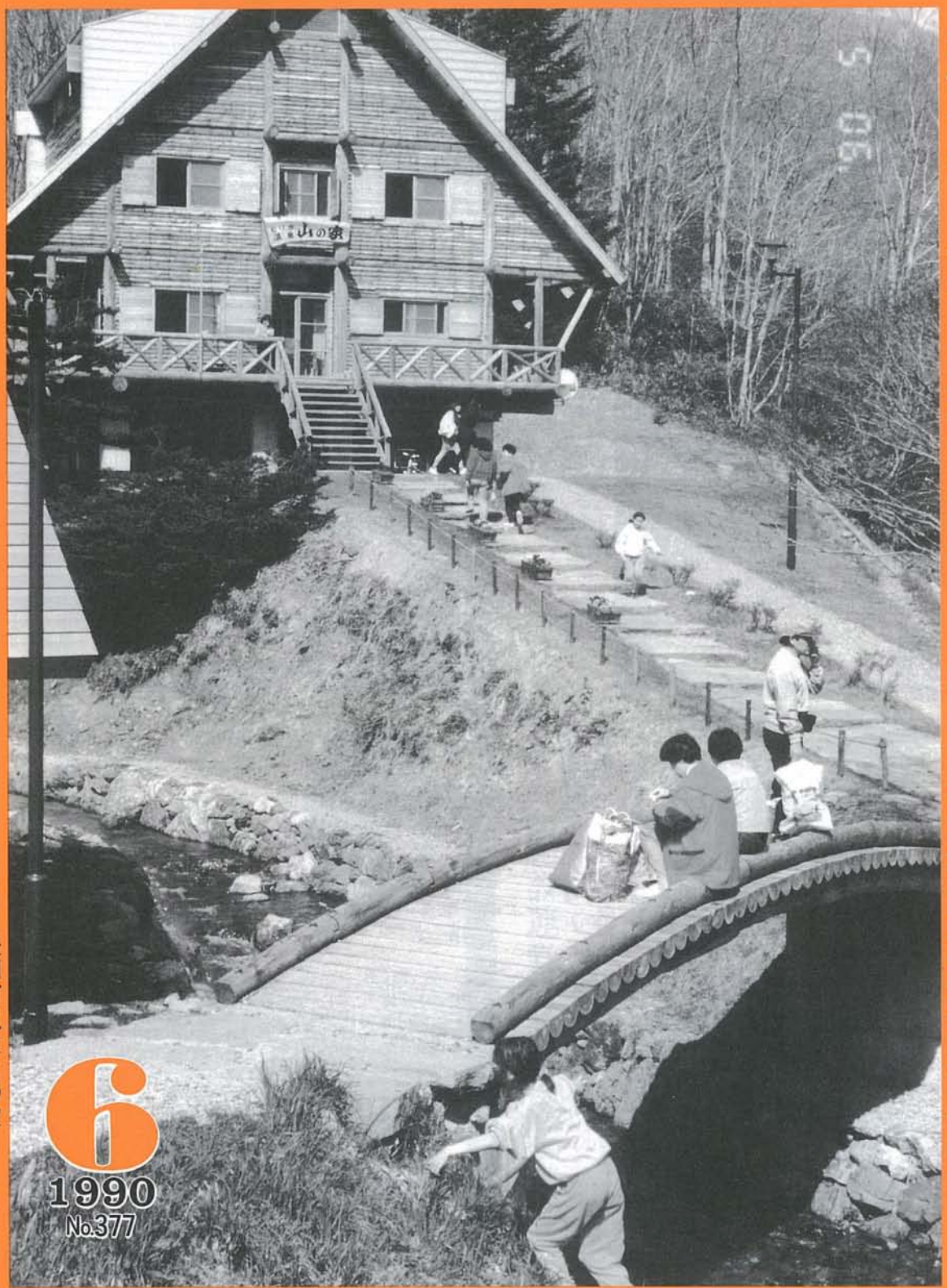
広報

いまかわ



雄大な大自然に囲まれた、美利河温泉郷

美利河温泉山の家

6

1990

No.377

農林水産功労の伊藤さん自治功労の加藤さんに

晴れの叙勲

平成２年の春の叙勲で、47年有余の森林組合の育成強化に努力、そして24年間にわたり議員活動等を続けてきた伊藤綱義さんと25年間にわたる議員活動と「豊寿園」開設に尽力された加藤五郎さんが晴れの栄誉に輝かれました。
その喜こびのお二人をご紹介します。



勲五等双光旭日章

伊藤　綱義さん（南町76歳）

亡き戦友の気持を考え日本国の復興に全力を尽くす

満州時代に死戦を友にした、三十一名の戦友が沖縄へ転戦して全員玉砕。たまたま休暇等の関係で函館に勤務した私一人が難を逃れました。

昭和二十三年にこの戦友の気持を考え、逓信事務官の厚遇を捨て、あらゆる困難に立ち向って、日本国の復興に微力を尽くしたいと公職をめざしました。そして、あらゆる公職に顔を出しました。土地基盤の整備、造田、民有林の緑化などに全力を注いできました。そのことが認められて昭和五十七年に知事表彰（産業貢献賞）と云う北海道で最高の栄誉をいただき、そして今回は、国に認められての受賞となり、身に余る光栄と感激しています。あの世へ行った戦友に申し訳けがたったと思います。

これからも残された人生を緑化推進に向けて全力で頑張りたいと思います。



勲五等瑞宝章

加藤　五郎さん（種川80歳）

身に余る光栄と感激しています

加藤さんは、二十八歳のときに亡父の代わりに村議に立候補、初当選。その当時の村財政は〝赤貧洗うが如き〟状態でした。村長をはじめ、五人の再建委員の一人として努力したことが思い出されます。

また、六十五歳ですべての公職から身を引くまで、国保病院の改築、近代リハビリテーション施設の併設、特別養護老人ホーム「豊寿園」の設置に努力をしてまいりました。

長い間、みなさんにご支持、激励されながら頑張ってきたのが、今回の受賞につながったものと感謝するとともに、身に余る光栄と感激しています。

ただ、温泉療養所、身体障害者授産施設の設置の夢が実現できなかったことが心のこりです。

残る余生は、若い人などの良き相談相手になったり、趣味の庭木、盆栽いじりをしたいと、喜こびに包まれていました。

お出で下さい 自然がいっぱいの美利河温泉郷へ



昨年からログハウス２棟、芝生の野外広場も整備されています。

道南の秘湯として親しまれている美利河温泉が五月一日からオープンしました。

最近は、新聞・雑誌等にも紹介されることが多くなり、町内はもとより、道内外からも訪れる人が多くなっています。今年も五月一日から七日までの七日間に宿泊者百九名、日帰り客七百六十六名。計八百七十五名が訪れ、特に好天に恵まれた三日は百六十九名、雨天の四日、五日でも二百八十六名の日帰り客があるなど大変な賑わいでした。

野外広場の整備や食堂も

町では、昨年からログハウス（一室四人宿泊可）を建て、そしてバーベキュー施設、芝生の野外広場の新設など利用者に楽しんでいただける施設づくりに努めています。バーベキューセットは無料で貸し出しておりますが、炭とお肉は忘れないで持参して下さい。

また、日帰り客のために、ゆっくりくつろげる休憩室（十畳二間）と昼食としてラーメン、そば、うどんなどのめん類とカレーライス、チャー飯なども食べられる施設になっています。



露天風呂を楽しむ

ご家族連れなどでお楽しみ下さい

春は新緑、秋には紅葉と自然がいっぱいの美利河温泉郷。小鳥のさえずりを聞きながら森林浴と野趣たっぷりな露天風呂をご家族連れ、友達同志、職場単位でお楽しみ下さい。

ご利用料金

○宿泊料（午後一時～翌日の午前十時）
・大人　四、五六〇円
・中人　四、〇〇〇円
○日帰り（入浴・休憩料を含む）
・大人　三〇〇円
・中人　一五〇円

宿泊の申し込みは、役場商工観光課へ申し込み下さい。



5月３日は、若い団体客もたくさん来るなど、大変賑わっていました。

何度も来ていただける施設運営に心がけたい

美利河温泉山の家管理人
兼崎　正憲さん（41）



ログハウスに露天風呂があったり、自然がいっぱいの美利河温泉郷に管理人として勤めることができて大変うれしいです。

一度来ていただいたお客さんには、何度も来てもらえるような長いつきあいのできる、特徴のあるポイントを持った施設運営を心がけたいと思います。

昼食には、従来のメニューに子供たちに喜ばれるラーメンを加え、また山菜もとり入れた料理なども工夫したいと考えています。

この仕事については、多少の経験はあると云っても不安もあります。誠心誠意お客さんに接し、そして今金町の活性化に、いくらかでもお役に立てるよう頑張りたいと思います。

兼崎さんは、札幌市出身で奥さんと二歳になる女の子の三人家族です。趣味は読書、特技はスキー、ゴルフと云う健康で明るいスポーツマンです。

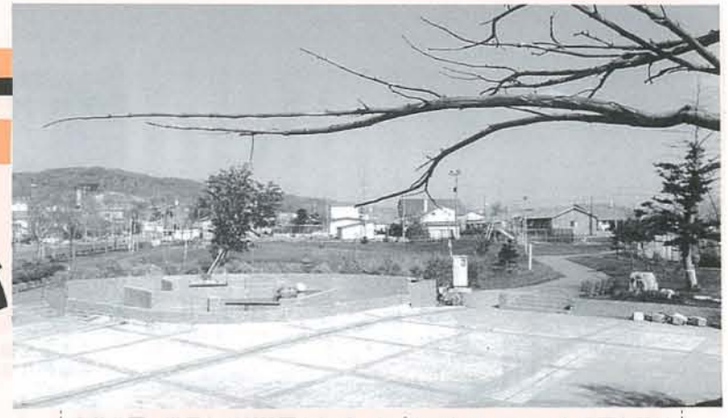
身近なところに
豊かな出会いが



澄んだ空気、心よい風、そして牛たちがあなたを待っています。
大自然の中の日進高原模範牧場

大型連休が終わり、豊かな余暇を満喫できたでしょうか。
海外旅行に国内旅行、ゴルフに釣りにハイキング。人それぞれ楽しみ方があるなかで、むりに遠出をしなくても、むりにお金をつかわなくても、けっこう〝旅気分〟を味わえるものです。

たとえば、自分の住む町をくまなく歩く。人込みにももまれず、むだに金をつかうこともなく、意外に古里再発見ができるかもしれません。
町内の主だったところを載せてみました。これにこだわることなく家族や仲間で歩いてみましょう。豊かな出会いがあなたを待っているかもしれません。

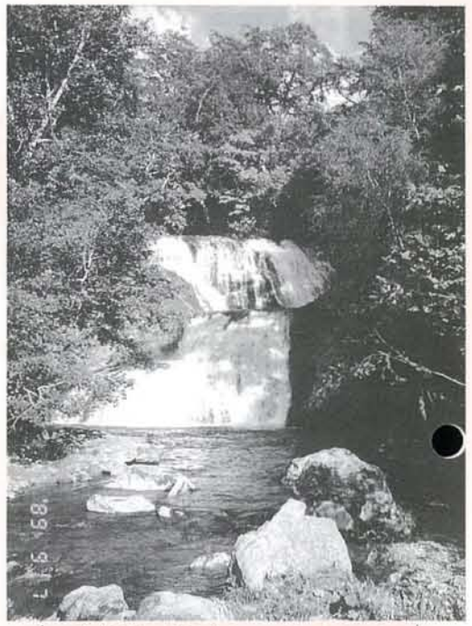


高美公園　遊具などが設置されパークゴルフとテニスコート2面も設けられています。子供からお年寄りまで楽しめる公園になっています。

Welcome to



美利河は「美しい河」という意味です。
ここにコンクリート部755m、ロックフィル725m計1,480mの堤頂長の美利河ダムが建設中で、平成3年度完成します。
これに合わせてダム周辺ではスキー場、温泉浴場、温水プール、キャンプ場などが整備され、今金町のレジャーゾーンとして期待されています。



涼感を呼ぶ中里オオシュブンナイの滝



野趣いっぱいの美利河温泉郷。
是非一度はおいで下さい。きっと満足をいただけると思います。



下ハカイマップ川えん堤。
景勝地としてキャンプ、炊事遠足、ハイキングに訪れる人が大変多いです

Welcome to



住吉頭首工　ここから北桧山町までの水田にかんがい用水として導水されています。また、この一帯は、魚釣りやピクニックに訪れる人が多く、憩の場になっています。



利別健民グランド　野球、ソフトボール、ゲートボールに活用されています。堤防道は舗装されサイクリングロードとなっています。

今金町総合公園　ここから市街地はもとより田代・八束・金原方面も一望できます。桜の木など多種の樹木が植えられ、そして市街地から近いことから町民の憩の場になっています。



新発見！ 海牛の肋骨化石

美利河橋下の河床から海牛の化石の一部が発見されました。

これは四月二十九日美利河海牛化石調査研究会が行った関連地質調査中に桧山北高の日下哉教諭によって発見されたものです。長さ約七十㌢、直径約十㌢の完全な肋骨（あばら骨）で、昭和五十九年に発掘した海牛化石が軟弱だったのに比べ、今回のは硬く完全に化石化されていました。流されてきたものか、他の部分がまだ眠っているのかは、今後の調査に期待されます。

いずれにしても、思わぬ新発見にまた夢が大きくふくらんでいます。

4月29日発見！
海牛の肋骨化石



長さ約70㎝、直径10㎝の肋骨（あばら骨）

ピリカ海牛ニュース

ピリカ海牛マスコット・キャラクター
"ピーリとピーカ"誕生

美利河海牛化石調査研究会では、ピリカ海牛をより広く知ってもらうためのマスコットの図案と愛称の募集を研究会の会員等に呼び掛けをしました。

その結果、子供会員を中心として五十八通もの多数の応募があり、この中から、楠原睦未さん（今金小六年）と美藤こずえさん（音更町在住、高校生）の図案が選ばれ、愛称は佐藤登子さん（今金小六年）の"ピーリちゃん"と大谷佳子さん（今金小六年）の"ピーカくん"に決まりました。

二つの図案を原図として、プロのイラストレーターである植田伊都子さん（横浜市在住）にキャラクターの作製を依頼し、このほど完成しました。

研究会では、今後"ピーリとピーカ"が町のマスコットとして皆さんに親しまれ、愛されるよう願っています。



新緑・清流日本一の後志利別川をカヌーで川下り!!

五月三日、清流と豊かな自然を求めて札幌のカヌー仲間（八艘）が瀬棚町まで川下りを楽しんでいました。



中里橋下流1キロ地点を下る札幌のカヌー仲間

仲間が三十人に増え
にぎやかに四つ葉学校びらき



くす玉を割る新1年生と転入生。1回目は割れないで頭に落ちました。



児童たちは、すぐ仲よしになっていました。

四つ葉学校（美利河小、花石小、中里小、住吉小休校中）のことし初めての学校びらきが四月二十四日、中里小でにぎやかに催されました。

四つ葉学校は複式のミニ校だけでは、音楽・体育等の授業に成果があげられないため、集合学習をしているもので年間十六回を計画、実行して大きな成果をあげているものです。

昨年は三校合わせて二十人でしたが、ことしは、美利河の山村留学生七人が新たに加わるなどして一挙に三十人になりました。

学校びらきは〝ともだちのうた〟を全員で大きな声で歌うことからはじまり、歓迎のくす玉が割られていました。続いて、大内校長先生の歓迎の言葉、児童代表の馬場絵里さん（六年）が「仲間が三十人に増えてにぎやかな四つ葉学校になりそうで、今からワクワクしています。」と歓迎の言葉を述べていました。

このあと、新一年生と留学生、転入生が一人ずつ「どうぞよろしくお願いします」と緊張ながらも元気に自己紹介。「ドラエモン」「虹の彼方に」の器楽演奏で歓迎されたあと、さっそく体育館でジャンケンゲームなどをしながらはしゃぎ回り、留学生、新転入生も在校生とすっかり打ち解けていました。

新緑あふれる日進牧場に預託牛つぎつぎと入牧



1頭ずつビタミン剤の投与中

日進高原模範牧場では、農繁期を前に五月十四日、あいにくの雨模様の中、各農家から預託牛がつぎつぎとトラックで運びこまれていました。

預託牛は受付後、番号札をつけられたり、健康チェック、牛体消毒、肺虫、ビタミン剤の投与、妊娠鑑定等を受けたあと、新緑あふれる広い牧場に放されました。牛たちは広々とした牧場を元気いっぱい走り回っていました。

この預託料は一日、十四ヶ月未満二百七十円、十四ヶ月以上三百三十円、十月中頃まで預託されます。この日受付された牛は二百九十七頭でした。

スポーツ少年団結団式
シーズンの活躍を誓い

町スポーツ少年団結団式が五月十二日、十四時から総合体育館で開催されました。

町内のスポーツ少年団は、十三団体、会員数三五四人で、このうち十一団体、二百五人が参加しました。開催に先立ち内ヶ島本部長から「社会人になってから子供たちに教える立場になってほしい。一生懸命やれば必ず良い結果がでます。立派な成績を残して下さい。」と激励のあいさつがあり、そのあと各少年団に認定証が附与されました。



上体おこしをする各団員たち



各少年団ごとに認定書が附与されました。

式後、参加者全員が立幅跳び、上体おこしなど四つの運動適性テストを受け、今シーズンの活躍を誓い合い解散しました。

家族の愛にささえられ

障害を乗り越えて はり・きゅう療院を開業



3年ぶりに一家が揃い喜びの開院となりました。

突然襲った目の障害

町内高美町に住む浜田郁夫さん(35)は、昭和五十二年二十二歳のときに、突然原因不明により片目が全く見えなくなる（もう片方も視力が極端に低下）というアクシデントに襲われました。一ヶ月の入院で完全でないまでも見えるようになりました。

翌年、大学を卒業と同時に今金町に帰り建設会社に勤めました。月に一回くらいの割合で函館の眼科医へ通院して、落ち着いた状態が続いておりました。しかし四年前、突然発作が起り、頭痛、全身けん怠感、目はガスがかった状態になりました。そのため、自動車の運転ができなくなり、六年間勤めた会社を退職し、将来について奥さんと何度も相談し合いました。

はり・きゅう師をめざす

長い間続けていける、自分に合った仕事はこれしかないと決断して、国立函館視力障害センターに入所、はり・きゅう師等の免許取得をめざして、三年間寮で寮生仲間と励まし合いながら勉学に励みました。しかし、弱視と云うハンディのため、本を読むときに五倍ルーペ（虫めがね）を使用したり、点字図書館でテープを借りたり、弱視用のテレビカメラを用いて専門書を勉強するなど、健常者では考えられないほど苦労がありました。その努力が実り、難関をストレートで合格しました。

少しでも地元のお役にたちたい

免許取得後、専門眼科医への通院なども考慮して、一時は函館に転居も考えましたが、地元に開業者がいなかったことと、目の方もセンターに入って三年、今は安定化に向かっていたため、地元の少しでもお役にたてればと高美町の自宅を改造して、開業の運びとなりました。

人の痛みのわかる療院をめざしたい

目に障害を持って、はじめて人の痛みや苦痛、人の心が多少なりとも分かるようになってきました。この気持を忘れないで患者さんに接したいと思います。

来るときに腰をかがめて痛い痛いと云って来た人が、腰を伸ばして〝ありがとうございました〟と帰る人を見ると、この道に入って良かったと思うと同時に、もっともっと勉強をしなければと考えさせられます。

また、お医者さんとの連携、理解を得ながら、患者さんの負担にならないよう保険適用を心がけたり、あらかじめ電話をいただければ正規の診療時間以外にも診療に応じたいと思います。

西洋医学と違った東洋医学（漢方）分野を通して、町民のみなさんの健康増進のお役にたちたいと考えています。



カルテを整理する浜田さん

みんなの広場

消防見学



今金小四年　田村　経子さん

今日、私たちは、二、三時間目に消防見学に行きました。はじめに署長さんのお話しを聞きそれからはんに分かれて、いろいろな事を教えてもらいました。まず最初に、おじさんたちのねる所を見せてもらいました。おじさんたちは、二十四時間働くので大変だと思いました。二階の事務室やいろいろな所に案内してもらいました。次に消防車やきゅう急車の中も見せてもらいました。きゅう急車の中にはいろんな道具がありました。それから消防車にのせてもらい、電話やいろいろな道具がたくさんあることがわかりました。それから消防車の中にある道具やボタンの使い方も教えてくれました。消防しょの人たちは、とってもえらいと思います。いろいろな苦労があるのにがんばっているんだなあと思いました。

消防見学



今金小四年　新井　順子さん

わたしは、おじさんたちが大変だなあと、思ったのは二十四時間働いていると聞いたからです。いつ知らせがあるかわからないのに、連らくを待っているのは大変だろうな。何もすることがないので、たいくつしないかと思いました。

わたしが心ぱいなのは、もし、ま夜中に火事の知らせがあった時、ねむくてねむくていねむり運転で事こを起してしまったらどうするんだろうと思いました。冬も寒いと思います。もっと大変だと思ったのは、消防車が入れない所は、手でずっとホースをひっぱっていくと聞いたからです。それと山火事のとき、ホースを使えないので、水をかついでいくことです。わたしも「火の用心」に気をつけます。おじさんたちも町の人たちのためにがんばってください。

フレッシュさん ②



早く仕事になれ、お客さまのお役にたちたい

安西　尚美さん(18)

今春、地元の高校を卒業して渡島信用金庫今金支店に勤めました。「金庫では預金・当座係を担当しております。お金を扱う仕事なので毎日緊張の連続ですが、先輩の指導を受けながら一日も早く仕事になれ、お客様のお役にたちたいと思います。よろしくお願いします。」

安西さんは、安西タイヤ商会に勤める昭雄さんの四人兄姉弟妹の長女です。趣味は、音楽鑑賞とショッピングを楽しむと云う可愛くて明るい娘さんです。

俳句

風光る白き病衣の物干場　杉本　あい
郭公鳥学バス揺れる朝の道　藤村とく三
甘えたる仔猫の舌の掌に　今村由井子
臓腑無く一丈の鯉の吹流し　吉田昌つね
松前城百年根ざす山桜　芳賀あきえ
芝桜一雨ごとの緑かな　久保田庄一
白蓮のややむすびつつ日の没らむ　笠原　唱司

利別俳句会

わが家のアイドル

▶西　沙織ちゃん

（昭和63年９月11日生まれ）
南田代　西　政明さんの長女

【親から】
〝小さく生んで大きく育つ。そんな言葉のように育った、わが家のアイドルです。このまま素直に元気に育ってほしいです。





◀新家子　和希くん

（昭和63年10月６日生まれ）
昭和町　新家子優次さんの長男

【親から】
テレビを見ながら踊るのが大好きです。このまま健康で明るく元気に育ってほしいです。

お知らせ



〝ある日のあなた〟写真をさしあげます

山菜とり事故防止について

山菜とりのシーズンとなりましたが、今金町周辺の山々では遭難が後を絶ちません。昨年は一名が死亡しており、このような事故を繰り返さないためにも次のことに注意しましょう。

○ひとりでは絶対に山に入らないようにしましょう。
○天候に注意をし、無理をしない。
○山菜とりに夢中になり、方角を見失わないよう、地形をよく見て行動しましょう。
○道に迷った時は、冷静になって行動しましょう。
○熊の出没防止のため、ラジオや笛等を携行しましょう。

〈北桧山警察署〉

国民年金のちしき

どこが違う 国民年金と個人年金

老後の生活設計の柱としての年金に対する関心が高まるにつれて、最近では郵便年金や銀行、生命保険会社などの個人年金が盛んに宣伝されております。そこで、今回は国民年金との違いを比較してみましょう。

国民年金と個人年金の違いは左の比較表のとおりです。これを見ておわかりのように、老後の生活を支える中心となるのは、やはり国民年金のような公的年金であり、個人年金は公的年金の年金額を補うものであると言えます。〈町民福祉課年金係〉

国民年金・個人年金比較表

	国民年金	個人年金
1	国が運営しており、利益はない	運営するのは国ではなく、利益を目的としている
2	物価の上昇に合わせて、受け取る年金額がスライドして増える	物価が上昇しても年金額は一定である
3	働く世代と老後の世代の助け合いで成り立っている	個人の努力で積み立てるものであり、貯蓄の一形態である
4	老後のためだけでなく、もしもの時に、遺族基礎年金、障害基礎年金などが支給される	老後の年金が中心となっている

忘れないで 児童手当の現況届

児童手当受給者の方は、毎年六月中に児童の養育の状況などを確認するため、現況届を提出する必要があります。

届を提出しないと、受給資格があっても、六月以降の手当を受けられなくなることがありますので、必ず提出して下さい。

〈町民福祉課福祉係〉

民地の立入り及び測量杭の設置にご協力を

一般国道二三〇号今金町花石～同住吉間の道路改築を実施にあたり、今年度、実測線調査を計画中で、まず、実測線を行うため、民地の立入り及び測量杭の設置をいたします。

関係住民の方のご協力をお願いします。

記

一、土地立入り期間
平成二年五月八日
～同八月二十四日（実測線）

二、業務請負者
北海道道路エンジニアリングKK
中央コンサルタンツKK
〈函館開発建設部瀬棚道路総合事業所〉



〝ある日のあなた〟
写真をさしあげます

●危 い!!

用排水の遊びに気をつけて

農業用の用排水が5月から使用かいしになりますので、幼児童の事故のないよう十分気をつけましょう。

今金土地改良区

社会福祉協議会だより

2．5．10

※光の里学園、豊寿園、社会福祉協議会への多額のご寄附ありがとうございました。

（敬称略）

〈今 金 町〉
中島 竹市
黒須 隆三郎
日野 トヨミ
今金町婦人団体連絡協議会
相川神霊教今金教院
大倉 啓太郎
境田 三夫
未藤 春義
遠藤 とめ
石川スポーツ
安藤 久雄

〈函 館 市〉
竹次 俊明
竹次 千恵子
佐藤 勇治

〈南茅部町〉
鎌田 修一

〈乙 部 町〉
合坂 正鶴

〈北桧山町〉
北桧山町日本舞踊サークル
北桧山町中央カラオケ会
山内 太一

検診を受けて明るい健康づくり

6月みんなの健康

（町民福祉課衛生係・国保係）

	項目	対象者	実施日	時間	対象地区	実施会場	備考
①	一般相談	全住民	4日(月) 11日(月) 18日(月) 25日(月)	10：00～15：00	全地区	老人福祉センター 町民センター 老人福祉センター 町民センター	保健指導、健康相談
②	乳児相談	生後6、9ヶ月児	7日(木)	受付時間 13：00～13：30	〃	〃	保健指導、健康相談
③	営業者検診(二次)	一次検診の結果精密検査を要する方	8日(金)	9：00～	〃	今金保健所	尿検査、血液検査 心電図、眼底検査
④	妊婦相談	妊婦の方	12日(火)	受付時間 12：45～13：15	〃	町民センター	尿検査、血液検査 助産婦診察、歯科指導
⑤	無医地区巡回診療	全住民	〃	受付時間 14：30～15：00	〃	〃	診療科目、整形外科
⑥	育児講座	生後3ヶ月児	21日(木)	受付時間 9：30～10：00	〃	〃	保健指導、健康相談
⑦	乳児健診	生後4、7、10、12ヶ月児	〃	受付時間 12：30～13：00	〃	〃	身体計測、医師診察 保健指導、歯科指導
⑧	股脱健診	生後2ヶ月と25日以上の幼児	25日(月)	13：00～14：00	〃	今金保健所	股関節X線撮影
⑨	歯科検診	1歳～就学前幼児	25日(月) 26日(火) 27日(水)	受付時間 8：30～9：00 13：00～13：20	小百合保育園 一般幼児 今金保育所 今金幼稚園 各季節保育所	町民センター	衛生指導、検診、染めだし、ブラッシング指導、フッ素塗布、虫歯進行止め
⑩	健康まつり	全住民	29日(金)	9：00～	全地区	〃	

医療費を有効に活用しましょう

医療費というものは、節約しようにも節約できないもの、病気になれば医者にかかるだけと、みなさんには、どうすることもできないものと受けとられてきました。したがって、「医療費にもっと関心を」と呼びかけても、もうひとつピンとこないのが実感です。

しかし、これからは違います。みなさんのちょっとした努力や工夫で、医療費は節約できるのです。

〈町民福祉課国保係〉



地質調査（流雪溝）にご協力を

町では、六月初旬から流雪溝計画にともなう旭線、旭幸線及び昭和線の三路線について業者委託により地質調査行う予定です。関係住民の方のご理解とご協力をお願いいたします。

6月の休日当番医

3日　岩間医院(今金)☎②0057
10日　今金町国保病院(今金)☎②0221
17日　北桧山町国保病院(北桧山)☎④5321
24日　平病院(北桧山)☎④5011

住民の動態

4月末現在

		前月対比
人口	7,927人	(＋5)
男	3,842人	(＋10)
女	4,085人	(－5)
世帯数	2,499世帯	(＋22)

おたんじょうおめでとう

菊池　由香ちゃん　3月23日(義剛さん長女)トマンケシ
植村　亜耶ちゃん　3月23日(和夫さん長女)南町
目々澤隼人ちゃん　3月28日(英一さん長男)寒昇
仲川　弘人ちゃん　4月12日(等さん長男)南栄町
佐々木摩耶ちゃん　4月20日(康之さん長女)緑町
西條　健人ちゃん　5月5日(輝志さん2男)旭町
織田華菜子ちゃん　5月7日(厳さん長女)栄町
安達　咲輝ちゃん　5月7日(栄一さん長女)種川宮前

いつまでもおしあわせに

5/14加藤晋一さん(トマンケシ)＝山本恵美子さん(八雲町)

おくやみもうしあげます

篠田　正喜さん　5月10日　74歳　花石
渡瀬ヨシエさん　5月13日　76歳　上金原





今金土地改良区では、五月一日住吉頭首工の通水にあたり、関係者一同が集まり豊歳神社で通水式祈願祭を行いました。



今金小四年生全員が五月九日、消防施設見学をしてその任務の大切さを学んでいました。

編集後記

▼今回の取材を通して、目にハンディーを持った人が勉強をすると云うことは、大変なことだとあらためて実感しました。▼今月は、各学校で運動会が賑やかに開催されます。来月号では元気いっぱいの熱戦写真を掲載する予定です。楽しみにして下さい。▼広報係では、町民のみなさんとふれ合いながら取材した写真を随時、役場ホールに掲示しています。一度ごらんになって下さい。なお、写真をほしい方にはさしあげています。

発行／北海道今金町役場　tel②0111番
編集／企画調整課広報広聴係